

令和02年度 第1回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年07月21日 午後02時00分～午後04時45分

開催場所 町田警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち交通課長、生活安全課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況  
過去10年間における発生件数推移状況、本年の交通事故発生件数、交通死亡事故発生状況の概要、広報啓発活動等について説明した。
- 2 刑法犯認知・検挙状況  
過去10年間における刑法犯認知件数推移状況、本年の刑法犯認知件数・検挙件数等について説明した。
- 3 前回協議会からの主な検挙活動  
殺人事件被疑者検挙等について説明した。
- 4 特殊詐欺の現状  
認知件数・被害額・未然防止件数・広報啓発活動・特殊詐欺被疑者の検挙状況等について説明した。
- 5 前回協議会での意見への回答
  - (1) 「成瀬駅ガード北交差点の危険な交通違反の取締強化」について「通勤・通学時間帯に重点を置いた交通配置を行い取締強化を実施します。」と回答した。
  - (2) 「鶴川駅交差点の右折待ち渋滞解消のための信号サイクルの見直し」について「鶴川駅への送り迎え車両が大半で、信号サイクルの見直しでは渋滞解消は期待できず、駐車違反の取締強化で交通の流れを確保していきます。」と回答した。
  - (3) 「平和台団地から鶴川第二小学校への通学路を、付近を開発中の工事車両が通行して危険であり、スクールゾーン規制できないか」に対して「迂回路が設置できないためスクールゾーンの規制ができないのが現状ですので、意見のあった場所ではできる限り取締りの強化を実施します。又、付近を開発中の工事車両の通行については、管理者に通学時間帯を避けて通行するように申入れを行いました。」と回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
令和3年1月からの取締り活動ガイドラインについて
  - (1) 取締り活動ガイドライン制度について
  - (2) 現在実施中の、令和2年1月からの取締り活動ガイドラインについて
  - (3) 来年実施する、令和3年1月からの取締り活動ガイドラインでの指定理由、指定した最重点地域(町田駅周辺)、重点地域(鶴川駅、玉川学園駅周辺等)、重点路線(国道16号等)について
 以上について説明し意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
駐車違反の苦情の多さや、迷惑性、危険性について理解できました。オートバイの駐車違反についても対策を進めて、安全な交通環境作りに努めていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「30km/h制限の原動機付自転車で、たとえば道幅の広くない40km/h制限の道路を走行中に自動車に追いつかれると、あおり運転のような状況になり危険を感じることがあるので、法の見直しを考えていただきたい。」との意見があった。
- 2 委員から「車道に自転車の走行位置を示すマークがありますが、認識度が低く周知させていただきたい。」との意見があった。
- 3 委員から「夏に向けて駅などで盗撮が増えると予想されるので、取締りの強化をしていただきたい。」との意見があった。
- 4 委員から「推奨する防犯カメラメーカーはありますか」との質問があり「警察で特定のメーカーを推奨することはできませんので、設置の際には個人の判断でお願いします。」と回答した。
- 5 委員から「設置した防犯カメラのデータを警察のサーバー等と共有できないですか」との質問があり「防犯カメラのデータは個人情報にあたり、これまでどおり警察では法

の手続きをして、データの確認をして参ります。」と回答した。

- 6 委員から「SNSでの誹謗中傷から子供が学校へ行けなくなるなどのいじめがあると聞いています。対策はありますか」との質問があり「対策としては、学校教育（警察主管で実施する セーフティ教室）で規範意識を高めていきます。」と回答した。
- 7 委員から「コロナの影響ある中で、しっかりと検挙活動や各種対策を実施していただき、感謝するとともに安心しました。」との謝辞があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第3回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年02月06日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 町田警察署 講堂

出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち生活安全課長、交通課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況について説明した。
- 2 刑法犯認知・検挙状況について説明した。
- 3 特別法犯検挙状況について説明した。
- 4 前回協議会からの主な検挙活動等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
特殊詐欺の現状と被害防止活動等について
  - (1) 認知件数について説明した。
  - (2) 被害額について説明した。
  - (3) 金融機関等の特殊詐欺被害未然防止について説明した。
  - (4) 特殊詐欺被害防止の主な活動について説明した。
  - (5) 特殊詐欺被疑者の検挙について説明した。
 以上について更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 委員から「特殊詐欺被害防止として、日中に自宅にいる高齢者への広報活動は、今後も続けて取り組んでいただきたい。」との意見があった。
  - (2) 委員から「特殊詐欺広報啓発用スポット映像「SOS47」を人の集まる場所での放映は、続けて取り組んでいただきたい。」との意見があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「通勤通学時間帯の団地内を通り抜ける車両を、規制できないでしょうか。」との質問があり、「管内の危険箇所等については、順次、対策を取っているところですが、具体的な場所があれば、交通課に連絡していただきたい。」と回答した。
- 2 委員から「成瀬駅ガード北交差点の信号無視や歩行者妨害などの危険な交通違反に対する取締強化をお願いします。」との意見があった。
- 3 委員から「鶴川駅交差点の右折待ちでの渋滞解消のため、サイクルの見直しをお願いしたい。」との意見があった。
- 4 委員から「様々な広報啓発活動をする際などには、本人が考えるアンケート形式などを盛り込んで実施すると、より多くの効果が期待できます。」との意見があった。
- 5 委員から「東京2020大会開催期間と、夏祭りなどの各種イベントの予定が重なった場合に、警察への報告はどの様にしたらよいでしょうか。」との質問があり、「警戒や交通整理に、警察官の十分な人員を派遣できない場合がありますので、予め警察署に相談していただきたい。」と回答した。
- 6 委員から「私たちでも、特殊詐欺広報啓発用スポット映像「SOS47」を人の集まる場所で放映したいのですが、どこに相談すればよいでしょうか。」との質問があり、「当署の生活安全課にある犯罪抑止対策本部に相談していただきたい。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年09月19日 午後01時40分～午後03時20分

開催場所 町田警察署 講堂  
出席者 協議会委員 10名  
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち警備課長、交通課長、生活安全課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況について説明した。
- 2 刑法犯認知・検挙状況について説明した。
- 3 特別法犯検挙状況について説明した。
- 4 前回協議会からの主な検挙活動等について説明した。
- 5 特殊詐欺の現状について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
当面の警備情勢について
  - (1) 天皇陛下の御即位に伴う儀式等警備について
  - (2) ラグビーワールドカップ2019日本大会警備について
  - (3) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う警備について
 以上について説明し意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 天皇陛下の御即位に伴う警備については署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。
  - (2) ラグビーワールドカップ開催時には、多くの外国人が来日しますが、酔っ払う者が多数出ると報道等で聞いていますので、治安維持に努めていただきたい。
  - (3) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け案内標記などの対策を進めていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「最近、街頭で警察官をよく見掛けます。引き続き治安維持に努めていただきたい。」との意見があった。
- 2 委員から「身近な犯罪の軽犯罪法違反、凶器携帯が多く検挙されていると聞き、自主警戒も必要だと感じました。」との意見があった。
- 3 委員から「夜間、繁華街の治安向上に努めていただきたい。」との意見があった。
- 4 委員から「身体障害者でない者が、駐車禁止等除外標章を悪用した駐車違反が減り、警察官の街頭配置が強化されたように感じます。」との意見があった。
- 5 委員から「先日、助けを求める声を聞き、110番通報しましたが、数多くの警察官が集まり、その後の捜査も徹底され心強く感じました。」との意見があった。
- 6 委員から「交通規制が変更されると交通状況が変わりますので、その後の検証も実施していただきたい。」との意見があった。
- 7 委員から「治安維持には防犯カメラの設置が重要であると感じ行政だけでなく、民間対策の必要性を感じました。」との意見があった。
- 8 委員から「今後は更に警察と協議会が連携して町田市を安全な街にしていきたい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月20日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 町田警察署 会議室  
出席者 協議会委員 10名  
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選しました。また、交通課長、生活安全課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況について説明した。
- 2 刑法犯認知・検挙状況について説明した。
- 3 特別法犯検挙状況について説明した。
- 4 前回協議会からの主な検挙活動等について説明した。
- 5 特殊詐欺の現状について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
令和2年1月からの取締り活動ガイドラインについて  
(1) 取締り活動ガイドライン制度について  
(2) 現在実施中の、平成31年1月からの取締り活動ガイドラインについて  
(3) 来年実施する、令和2年1月からの取締り活動ガイドラインについて  
以上について説明し意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
駐車違反の苦情の多さや、迷惑性、危険性について理解できました。団地内の駐車についても対策を進めて、安全な交通環境作りに努めていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「児童虐待に対する児童相談所の対応が不十分であると感じることから、警察でも対策をとっていただきたい。」との意見があった。
- 2 委員から、「駅周辺の繁華街で路上にいる客引きの風紀を良くするため、罰則を設けられないか」との意見があった。
- 3 委員から、「交差点の停止線が見えづらい場所がある。」との意見があった。
- 4 委員から、「交通違反を取り締まるため、走って追いかけている警察官が危険であり、安全確保の指導をしていただきたい。」との意見があった。
- 5 委員から、「クラクションを鳴らしながら走るバイクがあり、モラルの低下を感じる。警察でマナー向上の対策はないのか」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月20日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所	町田警察署 会議室	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち生活安全課長、交通課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

平成30年中の業務推進状況について

- 1 交通事故発生状況について説明した。
- 2 刑法犯認知・検挙状況について説明した。
- 3 特別法犯検挙状況について説明した。
- 4 前回会議からの主な検挙活動等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
特殊詐欺の現状について
  - (1) 認知件数について説明した。
  - (2) 被害額について説明した。
  - (3) 金融機関等の特殊詐欺未然防止について説明した。
  - (4) 被害防止の主な活動について説明した。
  - (5) 特殊詐欺被疑者の検挙について説明した。
 以上について更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 委員から、「保護司会等で地域活動をするときに、特殊詐欺被害防止活動も盛り込み、チラシ配りをします。」との意見があった。
  - (2) 委員から、「詐欺を行わせないように、法改正による厳罰化を望みます。」との意見があった。
  - (3) 委員から、「少年が詐欺行為に荷担している状況があるため、学校で自ら考えさせる教育として、詐欺行為に荷担しないよう、自ら考えさせるためのアンケートを実施していただきたい。」との意見があった。
  - (4) 委員から、「詐欺被害に遭わないように、知人との日常会話に詐欺の現状を話していきます。」との意見があった。
  - (5) 委員から、「騙されたふり作戦を推進していただきたい。」との意見があった。
  - (6) 委員から、「被害防止機能付き留守番電話の設置推進をしていただきたい。」との意見があった。

[その他の意見要望等]

委員から、「引き続き、交通事故防止対策を実施していただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年11月20日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所	当署 地下1階食堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち生活安全課長、交通課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

平成30年10月末までの業務推進状況について

- 1 交通事故発生状況について説明した。
- 2 刑法犯認知・検挙状況について説明した。
- 3 特別法犯検挙状況について説明した。
- 4 特殊詐欺の現状について説明した。
- 5 前回会議からの主な検挙活動等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
警務課・会計課の業務について
  - (1) 警務課の業務について
    - ア 警察署協議会事務について説明した。
    - イ 「ウエルカムけいしちょう」について説明した。
    - ウ 「警視庁ホームページ」内の町田警察署のページについて説明した。
    - エ 少年柔剣道について説明した。
    - オ 武道始式について説明した。
    - カ 犯罪被害者支援について説明した。
  - (2) 会計課の業務について  
遺失物、拾得物について説明した。
 以上について更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
警察の多岐にわたる業務について理解ができました。特に被害者支援については説明のとおり取り組んでいただき、被害者、被害者遺族の心のケアに努めていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「高齢者の中には特殊詐欺と分かっているながら、何度も電話で話をして優しい言葉を掛けられて、お金を渡してしまった人がいるので、やめるように説得しています。警察でもこの様なことを把握していただきたい。」との意見があった。
- 2 委員から、「拾得物で傘などの返還されない物を地域に還元できないか」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月18日 午後02時00分～午後03時45分

開催場所 当署5階 講堂

出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち警備課長、交通課長、生活安全課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

平成30年8月末までの業務推進状況について

- 1 交通事故発生状況について説明した。
- 2 刑法犯認知・検挙状況について説明した。
- 3 特別法犯検挙状況について説明した。
- 4 特殊詐欺の現状について説明した。
- 5 前回協議会での意見要望の取組結果について
  - (1) 「朝の通勤時間帯に鶴川駅直近の店舗私有地を通り抜ける車両の対策はないのか」との要望については「管理者対策をし出入口の閉鎖措置を実施していただいた。」旨を説明した。
  - (2) 「鶴川第四小学校直近のスクールゾーンに車両が進入してくるが対策はないのか」との要望については「規制標識を大型のものに換え、更に立て看板を設置した。」旨を説明した。
  - (3) 「交差点が変則で、停止線を越えた直近に脇道があり、信号無視して左折する車両があるが対策はないのか」との要望については「脇道直近に立て看板を設置した。」旨を説明した。
- 6 前回会議からの主な検挙活動について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた諸対策について
  - (1) サイバーセキュリティ対策について説明した。
  - (2) テロ訓練の実施について説明した。
  - (3) 爆発物原料対策について説明した。
  - (4) テロ未然防止の広報啓発活動について説明した。
 以上について更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた諸対策については、署長から説明のとおり取り組んでいただき、更に市民との連携を深め、テロの発生防止に努めていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「特殊詐欺に限らず、多岐にわたる詐欺手口の発生防止対策を引き続き実施していただきたい。」と意見があり、「引続き実施していきます。」と回答した。
- 2 委員から、「駐車禁止等除外標章を提示して、常駐的に長時間駐車している車両は取り締まれるのですか」との質問があり、「法律に違反していないか確認しますので、個々具体的な連絡をいただければ対応していきます。」と回答した。
- 3 委員から、「少年が深夜・早朝にコンビニなどに集まり喫煙をしているのを見かけますが、どの様に対応したらよいのですか」と質問があり、「パトロールなどの活動で補導して注意を与えていますが、個々具体的な連絡をいただければ対応していきます。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。



平成30年度 第1回 町田警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月19日 午後02時30分～午後04時15分

開催場所	当署 5階講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 4名
------	---------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち交通課長、生活安全課長の会議への出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

- 1 平成30年5月末までの業務推進状況について
  - (1) 交通事故発生状況について説明した。
  - (2) 刑法犯認知・検挙状況について説明した。
  - (3) 特別法犯検挙状況について説明した。
- 2 特殊詐欺の現状について
  - (1) 認知件数・被害額・未然防止について説明した。
  - (2) 特殊詐欺被害防止の主な活動について
    - ア 特殊詐欺被害防止DVD完成披露上映会及び感謝状贈呈式について説明した。
    - イ 特殊詐欺被害防止アドバイザー委嘱式及び出発式について説明した。
- 3 前回協議会からの主な検挙活動等について
  - (1) 詐欺、特殊詐欺(受け子)3件、強制わいせつ致傷、住居侵入及び強盗致傷の被疑者検挙について説明した。
  - (2) 町田市サイバーセキュリティに関する協定締結、町田駅周辺地区環境浄化官民合同パトロール、テロ対処合同訓練について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
交通課の業務について
  - (1) 担当業務・活動等について説明した。
  - (2) 本年の取締り活動ガイドラインについて説明した。
  - (3) 平成31年1月からの取締り活動ガイドラインについて説明した。
 以上について更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
取締り活動ガイドラインについては、署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「道路標識などに、民家等から伸びた枝葉が被さっている場合の措置は、どの様にすれば良いか」と質問があり、「連絡をいただければ、確認をして適正に対処していきます。」と回答した。
- (2) 委員から、「高齢者が交差点を渡るスピードに、信号サイクルを合わせられないか」と質問があり、「具体的な危険場所を連絡いただければ、高齢者の利用状況等を確認したうえで、交通管制課と協議して適正に対処していきます。」と回答した。
- (3) 委員から「変則な構造の道路では標識が判りづらく、スクールゾーンに進入してくる車両があり、苦慮している。」と意見があり、「警察で把握している場所では取締りを実施したり、市と連携して立て看板の設置をしていますので、具体的な場所を連絡いただければ、確認をして対処していきます。」と回答した。
- (4) 委員から「住宅地などでは、20キロ規制と30キロ規制が混在しているところがあるが、統一して判りやすくできないものなのか」と質問があり、「具体的な場所を連絡いただければ、確認をして適正に対処していきます。」と回答した。
- (5) 委員から「自転車利用者のマナーが悪く、交通の妨げになっていることがある。」と意見があり、「現認した現場の警察官が指導していますが、交通安全教育の実施もしており、マナー向上を図っています。今後も引き続き実施してまいります。」と回答した。
- (6) 委員から「変則な構造の道路で判りづらいのか、信号機が設置されている交差点内にある横道に入るため、信号無視する車両がある。」と意見があり、「現場確認をして適正に対処します。」と回答した。
- (7) 委員から「交通規制が適用されている時間帯の道路を避け、私有地である駐車場を通り抜けしている車両がある。」と意見があり、「現場確認をして管理者の意向に沿

い対処します。」と回答した。  
(8) 委員から「交通に限らず通学路の安全対策があれば良いと感じています。」と意見があり、「学校や市と連携協力していきます。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。